

会社概要

Company Profile

商号：株式会社新潟電装(英文名 Niigata Denso Corporation.)

代表者：代表取締役 長谷川 衛

資本金：2,500万円(事業年度 4月1日から翌年3月31日)

設立：1961年8月30日(創業1951年6月)

本社：新潟市西区流通センター3丁目1番地3

社員：51名(男性40名、女性10名)(2024年1月現在)

売上高：830百万円(2020年度)

839百万円(2021年度)

901百万円(2022年度)

業態：卸売業(自動車電装品)、電気工事業

許可：自動車特定整備事業、電気工事業、古物商、第一種フロン類充填回収業者等

営業品目：自動車用音響機器、空調機器、電装品、各種蓄電池(カーバッテリー)、電源装置(充電器)
その他これらに付帯する工事、サービス

仕入先：フォルシアクラリオン、日立Astemoアフターマーケットジャパン、コシダテック、
エンパイヤ自動車、トブレック、エナジーウィズ、エナジーシステムサービスジャパン、
パナソニックカーエレクトロニクス等

販売先：県内主要ディーラー、運送事業者、メーカー、自動車整備工場、電装店、
官公庁、電気工事業者等



会社沿革

Company History

1951年 6月 中央電気を創立し家庭用電化製品及び漁業用船舶無線機の販売を開始。

1961年 8月 新潟市流作場1578番地において「株式会社電装」を設立発足。

1967年 10月 社名を「株式会社新潟電装」と商号変更。

1967年 11月 長岡市下々条町に長岡営業所開設。

1979年 10月 「クラリオン新潟販売株式会社」(新潟クラリオン株)を設立。

2002年 10月 新潟クラリオン株を吸収合併した。

2009年 6月 本社住所を新潟市中央区鳥屋野307番地4とした。

2009年 11月 自動車分解整備事業認証を取得した。

2019年 4月 新潟市西区流通センター3丁目1番地3に本社を新設移転。

2021年 2月 建設業(電気工事業)の許可を取得した。

2021年 8月 創業70周年、設立60周年

2024年 2月 長岡市下々条4丁目1535番地に長岡事業所を新設移転



事業拠点

Business Locations

新潟事業所(本社)

〒950-2031

新潟市西区流通センター3丁目1番地3

TEL：025-264-4141(代) FAX：025-264-4455

長岡事業所

〒940-0012

長岡市下々条4丁目1535番地

TEL：0258-24-0006(代) FAX：0258-24-0009

上越営業所

〒943-0807

上越市春日山1丁目10番10号

TEL：025-525-9611(代) FAX：025-525-6026



本社 新潟事業所



長岡事業所(2024年2月新築移転)

Corporate Profile

会社案内

NIDIC
株式会社 新潟電装
Niigata Denso Corporation



経営理念 Management Philosophy

お客様に「誠実と責任」で奉仕します
社員の「生きがいと豊かさ」を求めます
会社に「永遠の躍動」を与えます

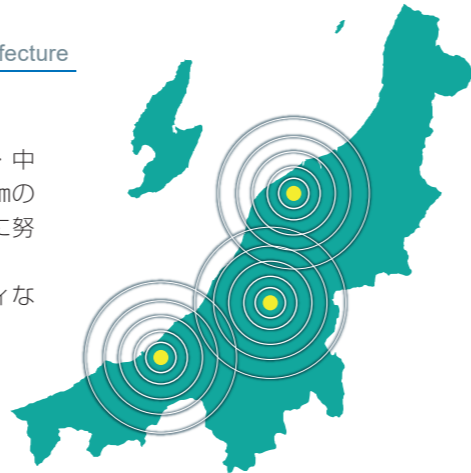
1951年6月、家庭用電化製品・漁業用船舶無線機の販売に始まり
カーヒーター、カーラジオ等モータリゼーション市場へシフトし
時代の変化と共に創業から70年歩んでまいりました。
お客様と気づき、共に成長し、
我々のカーエレクトロニクスソリューションで
今後の「自動運転・電気自動車」と
大きく変わる自動車市場へアプローチし
お客様の移動環境をより安心・安全・快適にして参ります。

新潟県全域ワンストップソリューション One-stop solution for all Niigata Prefecture



カーエレクトロニクス専門店として新潟県下(上越・中越・下越)に拠点を配置し県北から県南まで約330kmのモビリティ移動へ「安心・安全・快適な環境作り」に努めております。
拠点まわりから県全体までワンストップでスピーディな提案・サービスを行っています。

Solving a problem or dealing with a difficult situation.



クルマからクルマの‘まわり’まで From the car to the 'surroundings' of the car



自動車業界は電気自動車・自動運転など新たな技術革新を迎えようとしています。当社はクルマの電気屋さんからクルマのまわりも出来る電気屋さんを目指し、電気工事にも事業分野を広げモビリティの次なる可能性、社会インフラにも挑戦しています。

Car electronics & Public Transportation Networks.

代表挨拶 Representative greetings

新潟電装は1961年(昭和36年)設立以来60年間、常にモータリゼーションと共に歩んで参りましたことは、ひとえに皆様方からのご支援の賜物と感謝申し上げる次第であります。

これからも皆様方からお支頂いたこの道を更に信頼を積み重ね歩みを進めて参る所存であります。

そして今、「自動車業界は“100年に一度のパラダイムシフト”を迎えた」と唱えられる程の変化の時を迎えております。その変革は、1900年以降「馬車から自動車へ」転換されてきたように、今「自動車からクルマ、クルマは電気自動車・自動運転へ」変化する時がやってきております。この自動車技術の変貌動向は「CASE」と呼ばれ、今後の自動車づくりの中心となっていくと言われております。これに伴い、国の認証制度も変更され、2020年4月「特定整備認証制度」が施行され、「CASE」に対応できる「人・モノ・設備・環境」が求められてきております。

当社は、これらの時代の変革に柔軟に呼応して「人材の育成、環境整備」を整え、皆様方からの多様な要請に、「もっと移動を安心・安全・快適」を旨に、日々進化して参りたいと考えております。

代表取締役 長谷川 衛
(Mamoru Hasegawa)

事業内容 Business details

■ カーエレクトロニクス事業

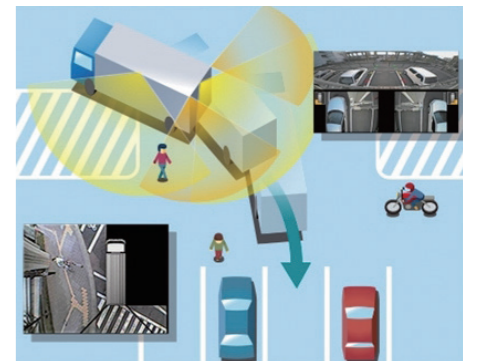
クルマの電気まわりに関するすべての困りごとにお客様に合わせた製品・サービスを提案致します。提案から販売、サービス、アフターメンテナンスまでワンストップでスピーディな対応を心がけております。

■ 社会インフラ事業

クルマ自体が移動手段から居住空間にもなりうる時代になり、クルマ周りの電気まで対応すべく、電気自動車用の充電設備や非常用の蓄電池設備のソリューションも行ってまいります。

取扱製品・サービス Products & Services

- 一般車両・業務車両向け音響・映像機器
- 車載用安全運転支援システム
- 車載用バッテリー
- 車両診断機器
- 各種車両電装機器(新品、リンク品)
- 電気自動車用充電器
- その他これらに付随するサービス、保冷冷凍車のメンテナンス
- 産業用蓄電池設備(電源装置・発電機)の設計販売その他これらに付随する工事サービス



サステナビリティ (健康・環境・福利/人材育成/働き方改革/SDGs) Sustainability

- 当社は2020年3月にSDGs宣言を行いました。社会的にはこれを大きくわけて「健康」「環境」「福利」と分けて、それぞれに対して個人目標を設け会社と個人それぞれで取組を行っています。
- 次への成長に向けて資格取得支援や社外研修の機会を設け、ワークライフバランス構築に向けた制度作りや業務の効率化に向けた試行錯誤を日々行っています。



豊かな地域社会の実現

排ガス抑制車両使用、安全運転支援装置の提案、健康経営の推進します。

地域経済活性化の実現

見た目や人種に捕らわれず、実力や意欲ある人へ老若男女問わず活躍を推進し、ワークライフバランス向上に努めます。

持続可能な地域環境の実現

環境負荷低減のため3R推進活動、電気自動車市場への取り組みを行います。